

少し広げる。ずすと快適。

Ｔさん（今治市別宮町）



一日のほとんどを過ごしていた4帖半の部屋。広くしたい、と思いがちななかなか実現できなかったＴさんですが、二人目のお子さまが産まれることになり、ようやくリフォームを決定しました。最初は他の業者で見積もりしてもらいましたが、提示された金額は思ったよりちょっと高め。そこで折込チラシなどで目にする機会の多かったミスタービルド某に相談することにしたのです。

その見積もりは明細が記された明朗会計（ご主人談）。ざっとした見積もりではミスタービルド某より安い業者もあったようですが、別途工事や諸経費などの項目でいくらか上乗せされるかわかりません。それに壁を抜く工事が必要になるわけですから、しっかりとした業者を選びたかった、とご

主人。築10年になる既存部分と新設する部分では柱の色だけはどうしても異なること、厳密に言えば壁の色も異なるがなるべく近い色に仕上げること、窓や瓦など再利用できる物は移設し予算内で収めることなど、最初の打ち合わせで気になる部分を説明してもらったこともミスタービルド某を選ぶ決め手になったそうです。

リフォームのポイント
は4帖半の部屋を道路側
に3帖分と、その隣に3
帖の納戸兼書斎を増築す
る、というもの。既存の
バルコニーでは布団を干
すのに手狭だったことも
あり、5R（約1.5M）もの
奥行を誇るバルコニーも
新設することになりました。
もともと1階をご両親、
2階をご夫婦とお子さま
で使う二世帯同居型住宅
だったＴ様邸。ミルク用

のお湯を沸かすだけでも階下へ下りなければならず、不便を感じていたことから2階ホールに洗面台を設け、少しでも育児の負担を軽くする工夫もされています。

工事開始初日は風が強
く心配な門出だったそうですが、それでも外観は
継ぎ目がわからないぐら
い違和感なく仕上がり、
工事金額もびったり予算
内に収まったことから、
やっぱりミスタービルド
某に頼んで良かったとお
っしゃっています。工事
完了後のご感想は「広げ
た以上に広く感じる。リ
フォームして大正解」。ま
じめに工事をしてくれた
とご両親からも高い評価
を得ています。ほんの少
しの増築がご家族みんな
に大きな快適さをもたら
した、会心のリフォーム
だったのではないでしょ
うか。

After



Before

外観の大きな変化は新設された奥行きのあるバルコニー。実用性も考え、庇が設けられている。



書斎兼納戸の上部収納棚は、テッドスペースを活かした造り付け。見習いたいひと工夫だ。



生活スペースは退ごす時間が長いだけに、3帖分広げただけで使い勝手はそれ以上に広がる。